


平成30年度 東北中学校体育大会  
第39回東北中学校バドミントン大会要項 (案)

- 1 目的 この大会は、中学校教育の一環として中学校生徒に広くスポーツ実践の機会を与え、技能の向上とアマチュアスポーツ精神の高揚を図り、心身共に健康な中学校生徒を育成するとともに中学校生徒相互の親睦を図るものである。
- 2 主催 東北中学校体育連盟 東北バドミントン連盟 宮城県教育委員会 仙台市教育委員会
- 3 後援 東北地区中学校長会 宮城県中学校長会 青森県教育委員会 岩手県教育委員会  
秋田県教育委員会 山形県教育委員会 福島県教育委員会 (公財)宮城県スポーツ協会  
仙台市 共同通信社仙台支社
- 
- 4 主管 宮城県中学校体育連盟 宮城県バドミントン協会
- 5 会期 平成30年8月8日(水)～8月10日(金)  
【競技日程】  
平成30年8月8日(水) 11:30～15:30 練習会場として開放  
14:00～15:00 東北六県委員長会議  
15:00～16:00 監督会議  
16:30～ 開会式  
8月9日(木) 8:10～8:40 練習会場として開放  
9:00～17:00 団体戦・個人戦  
8月10日(金) 8:10～8:40 練習会場として開放  
9:00～13:00 個人戦  
13:30～ 閉会式
- 6 会場 仙台市新田東総合運動場 元気フィールド仙台内 宮城野体育館  
〒983-0039 宮城県仙台市宮城野区新田東4-1-1 Tel.022-231-1221
- 7 参加資格 (1) 学校教育法第1条に規定する中学校に在籍し、各県中学校体育連盟に加盟する中学校生徒で、競技要項により大会参加資格を得、校長が参加を認めた者。  
(2) チーム編成については、単独校による男女別とする。  
(3) 過年齢生徒の参加については、体力的、技術的要因が大きく関わると考え、満16歳に達する年度まで出場できるものとする。  
(4) 参加資格の特例(各種学校等)  
① 学校教育法第134条の各種学校(1条校以外)に在籍し、各県中学校体育連盟の予選会に参加を認められた生徒であること。  
② 参加を希望する各種学校は以下の条件を具備すること。  
ア 東北大会の参加を認める条件  
(ア) 東北中学校体育連盟の目的および長年にわたる活動を理解し、それを尊重すること。  
(イ) 生徒の年齢及び修業年限が我が国の中学校と一致している単独の学校で構成されていること。  
(ウ) 参加を希望する学校は、運動部活動が学校教育の一環として、日常継続的に当該顧問教員の指導のもとに、適切に行われていること。  
イ 東北大会に参加した場合に守るべき条件  
(ア) 東北大会開催基準を守り、出場する競技種目の大会申し合わせ事項に従うとともに、大会の円滑な運営に協力すること。  
(イ) 東北大会参加に際しては、責任ある当該校校長・教員が生徒を引率すること。  
また、万一の事故発生に備え、傷害保険等に加入するなどして、万全の事故対策を立てておくこと。

(ウ) 大会開催に要する経費については、応分の負担をすること。

- 8 引率者及び監督等
- (1) 引率者及び監督は、出場校の校長・教員（非常勤は除く）・部活動指導員とする。ただし部活動指導員は教育委員会設置要項のもと、以下の条件を満たしていなければならない。
- ① 満20歳以上であること。
  - ② 主催者からの要望があった場合、大会運営に協力する姿勢があること。
  - ③ 他校と兼務していないこと。
  - ④ 次のいずれかに当てはまる者とする。
    - ア 教育職員免許法に基づく免許を有する者。
    - イ 公益財団法人日本スポーツ協会公認スポーツ指導資格を有する者。
    - ウ 自治体（含む教育委員会）、体育（スポーツ）協会、中学校体育連盟のいずれかが主催する研修会を受講している者。
- ※ ここでいう「部活動指導員」は、学校教育法施行規則第78条の2に示されている者であり、学校設置者により任用されている者をいう。
- (2) 外部・校外コーチは、校長が認めた者とする。ただし、中学校教職員・校長・部活動指導員が他校の外部・校外コーチとしてベンチに入ることは認めない。マネージャーは出場校の教員または生徒とする。
- ※ 外部コーチ…校長が学校部活動の指導者として承認した者で、日常的に学校部活動の指導に当たっている者。
- ※ 校外コーチ…クラブ・道場などの指導に当たっている者。
- (3) 本大会に出場するチーム・選手の引率者・監督・コーチ・トレーナー等は、運動部活動の指導中における暴力・体罰・セクハラ等により任命権者又は学校設置者から懲戒処分を受けていない者であることとする。また、外部の指導者は校長から暴力等に対する指導措置を受けていないこととする。校長はこの点を確認して、大会申込書を作成する。
- (4) 当該校に部活動がない個人種目については別紙「東北中学校体育大会引率・監督細則」に基づき特例を認める。
- (5) コーチ確認書（校長承認書）の提出については専門部の申し合わせ事項による。

9 参加数

〈 制 限 〉

- 種 目：男女とも学校対抗の団体戦、及び個人戦（シングルス、ダブルス）を行う。
- 団体戦：東北各県の代表チームとし、男女とも各県3チームとする。ただし、秋田県は男女1チームずつとする。
- 個人戦：男女とも各県シングルス3人、ダブルス3組とする。ただし、ダブルスは同一校内で編成する。

〈 団体編成 〉

- (1) 団体戦のチームは、監督1名、マネージャー（コーチ）1名、選手5～7名を同一校内で編成すること。※マネージャーは生徒でも可
- (2) 団体戦の選手変更及び監督、マネージャー（コーチ）の変更については、監督会議開始10分前（14：50）までに、別紙変更届を大会本部に提出し、監督会議の承認を得なければならない。
- (3) 選手、コーチ及びマネージャーの追加は認めない。

10 競技規則

平成30年度(公財)日本バドミントン協会競技規則、同大会運営規程及び同公認審判員規程による。

11 競技方法

- (1) 男女ともトーナメント方式で行う。

団体戦は全国大会出場決定戦を行う。

個人戦は全国大会シード順位決定戦を行う。
- (2) 団体戦は、シングルス1人、ダブルス2組の対抗戦とし、複・単・複の順で対戦する。

- なお、同一選手が単と複、及び複と複を兼ねて出場することはできない。
- (3) 団体戦の勝敗の決定は、2点先取とする。
- (4) 組合せについては、東北中学校バドミントン専門部が責任抽選する。決定次第各チームに通知する。

12 使用シャトル 平成30年度(公財)日本バドミントン協会第1種検定に合格した水鳥シャトルを使用する。

13 表彰 団体戦、個人戦ともに3位までに賞状を授与する。団体戦優勝校には、優勝旗・優勝杯、個人戦優勝者には優勝杯を授与する。  
\*優勝旗・優勝杯については持ち回りとする

14 参加料 大会参加料 1人2,000円  
大会参加料・プログラム代金・宿泊料は平成30年8月6日(月)までに下記口座に振り込むこと(振込手数料は別)

振込先	みずほ銀行	第5集中支店
	口座番号	(普通) 0170610
	口座名義	メイテツカンコウサービス(カ)

15 参加申込 (1) 申込方法  
①所定の用紙に所属学校長印を押印のうえ、期限厳守で下記申込先に簡易書留または簡易速達で申し込むこと。  
②プログラム作成の関係上、県大会終了後すぐに大会申込書類一式(電子データ)を下記アドレスにE-mailにて送信すること。(7月27日(金)まで)

(2) 正式申込提出期限 平成30年7月30日(月) 必着とする。

(3) 申込書類

- |                |    |
|----------------|----|
| ①大会参加申込書       | 1部 |
| ②外部指導者(コーチ)確認書 | 1部 |
| ③入場許可申請書       | 1部 |

(4) 申込先

〒980-0011	宮城県仙台市青葉区上杉6丁目4-1
TEL	022-234-0347 FAX 022-234-0301
	宮城県中体連バドミントン専門部委員長 石崎 洋一
メールアドレス	miyagibad@yahoo.co.jp

(5) 参加料の納入

参加選手(大会申込書に記載された選手)1人につき2,000円(団体戦と個人戦の両方に登録されても2,000円とする)を、指定業者の口座に振り込むこと。

16 諸会議 (1) 東北六県委員長会議 8月8日(水)14時00分 場所:宮城野体育館会議室3  
(2) 監督会議 8月8日(水)15時00分 場所:宮城野体育館会議室1・2

17 宿泊 宿泊要項は別紙とする。大会出場者(引率者・監督・コーチ・選手・マネージャー)の宿泊については、必ず宿泊要項にある指定業者を通して申し込むこと。

18 その他 (1) 競技の服装は、上下とも(公財)日本バドミントン協会の検定合格品を着用する。防汗や整髪を目的としたはちまきの着用は可とする。(女子については、スカート可)

- (2) 上衣の背面中央部に、必ず学校名及び姓を表示すること。チーム内に同姓がいる場合は名前の一文字目を小さく入れる。ゼッケンは四点留めとする。

宮城教育大学附属中	20cm以内
石 崎 洋	
30cm以内	

- (3) 練習会場は、宮城野体育館の他、東北学院中学・高等学校体育館を開放する。  
 宮城野体育館：8月8日（水）11:30～15:30, 9日（木）・10日（金）8:10～8:40  
 東北学院：8月9日（木）9:00～13:00 個人戦のみの選手対象
- (4) 全国大会には、東北地区代表として団体3チームと個人シングルス4人、ダブルス4組が出場する。
- (5) 試合中の水分補給については、審判が認めた時のみ認める。容器は蓋付きのものとする。
- (6) 大会期間中の負傷・疾病については、応急処置のみ行う。大会参加者は、健康保険証を持参することが望ましい。
- (7) 東北中学校体育連盟では申込書に記載する、選手氏名・学校名・学年等の情報は本大会プログラムへ記載し広く公表するとともに、大会結果集約に利用する。また、成績については報道発表並びにホームページに掲載する。申込書に記載する情報の利用に同意が得られない等、事情がある場合は各県中学校体育連盟を通して東北中学校体育連盟及び開催県実行委員会と連絡をとり、適切に対処する。特に申し出がない場合は上記内容を承諾したものとする。
- (8) 観戦者における競技会場内、または応援席や駐車場等、会場周辺の事故、破損等については、大会主催者や施設管理者は一切責任を負わない。一切の事故は自己責任であることを理解した上で観戦するものとする。

※「会場周辺の事故」には、競技中のボール等の用具が車や人に直撃した場合や、風や雪、雷等、天候の影響で起こった場合も含む。

## 19 連絡先

### 【大会事務局】

〒980-0011	宮城県仙台市青葉区上杉6-4-1
TEL 022 - 234 - 0347	FAX 022 - 234 - 0301
宮城県中体連バドミントン専門部委員長 石崎 洋一	
メールアドレス miyagibad@yahoo.co.jp	